

令和4年度 東部教育事務所主催

第3回 小・中学校及び義務教育学校自主学習会「なす会」

8月18日（木）

自主学習会（通称「なす会」）の学級経営・授業づくり実践編を神崎市役所にて、開催しました。「道徳科の授業づくり」をテーマとして、「指導の意図を明確にするための本時のねらい」についてお話しするとともに、グループで協力して実際に本時のねらいを考えていただきました。



講義（道徳科の授業づくりについて）



演習（グループごとに本時のねらいを考えました）

【感想】

- ・授業を作っていく過程で、どうしても展開ばかりに注目してしまっていたのですが、お話を聞いてねらいを明確にすることが大切だと分かりました。
- ・道徳的価値、児童の実態、教材の活用を考えることで本時のねらいをつくることができると学びました。また、最初にこれらを決めることによって、授業のイメージを持ちやすくなることに気付きました。
- ・「本時のねらい」の作り方を学んで、腑に落ちるものがありました。何を考えさせるのか、何について理解させるのかを教師がしっかりと持っておくことの大切さを実感しました。まだ難しく感じるところがありますが、少しずつこの方法を使って授業づくりに取り組んでいこうと思います。
- ・今回教えていただいた「本時のねらい」の考え方を軸として授業づくりをしていくと、自分自身が授業のねらいや指導のポイントを明確にして、ぶれずに授業を進めることができることが分かりました。2学期から実践していきたいと思いました。